

岡山県総合文化センターニュース

道しるべ

熊山の道しるべ



岡山県南東部の熊山は備前国第一の山岳信仰の霊地で、古来修験者の登る山として知られていた。備前市香登西の二の樋地区の旧道を東から西に進むと坂根地区の田園が眼前に広がり、橋のたもとに出ることになる。ここから北方へ続く熊山道は、赤磐郡熊山町弓削方面へ向かっている。この分岐点に高さ90cmの道しるべが立っている。

道しるべは、南を正面にし、正面には「従是熊山道」、東側には「宮まで45丁」、西側には「元文丁己年 施主 二日市村、九月廿四日 善九郎」と記されている。

この道しるべは元文丁己年（1737年）に立てられた。東から来た者にも、南から来た者にも熊山道を知らせる好位置にある。熊山の頂上には智明大権現や靈山寺があり、庶民の参拝で賑わっていた。

現在も熊山の盛時の遺物として残っている。

【参考文献】「岡山の道しるべ」巖津政右衛門／著
日本文教出版（岡山文庫70）1976 「岡山県歴史の道調査報告書第一集 歴史の道調査報告書 山陽道」岡山県教育委員会／編集・発行



平成14年度 岡山県総合文化センター事業概要

【図書館部門】

利用案内

資料を探すとき

利用者端末をご利用ください。書庫の図書・雑誌・新聞は所定の用紙でお申し出ください。またインターネットで、県内の複数の公共図書館の本を一括検索することができる「岡山県図書館横断検索システム（分散型総合目録検索システム）」の運用を行っています。当文化センターホームページより利用することができます。

本を借りるとき

岡山県内に在住、通勤、通学の方ならどなたでも借りることができます。はじめての方は、住所の確認ができるものが必要です。県内のほかの図書館からでも借りられます。貸し出しは、1人8冊で15日までです。

読みたい本がないとき

リクエスト(予約)ができます。ご相談ください。

調べものをしたいとき

職員が資料相談(レファレンス)をお受けします。直接お尋ねください。

電話や手紙・電子メールでもどうぞ。

簡単なものは、参考図書コーナーが便利です。

資料を複写したいとき

図書館の資料に限り、著作権法の範囲内で複写できます。

モノクロ20円、カラー50円です。

図書館へ来られない方のために

重度の身体障害者などにより図書館に来られない方には郵送貸し出しをしています。

近くに図書館がない方のために

地元の配本所などで借りる方法があります。詳しくは、地元の教育委員会または当館普及課へお問い合わせください。

事業紹介

世界お話の旅

おもに小学生とその保護者を対象とし当館所蔵の外国語児童図書や外国人講師の話を通して、外国の言葉や文化にふれる講座です。

7月13日(土) ブラジル編

9月28日(土) 中国編

11月2日(土) アメリカ編 いずれも14時より

岡山県読書大会

平成14年10月27日(日) 勝北町

毎年1回読書週間中に、当館や開催地の教育委員会などで実行委員会を組織して開催します。表彰式、実践発表、記念講演などが行われる読書の祭典です。

一日子ども図書館フェスティバル

平成14年11月3日(日) 西粟倉村

一日子ども図書館員の任命や、紙芝居、ブックトーク、読み聞かせなどを行い、地域の子ども達に図書館を体験してもらうとともに、図書館設置を働きかけます。

平成14年度 ギャラリー・ホールの主催事業

ギャラリー部門

「現代作家の眼」

アートウェブ岡山・巡回展 勝央

会 期：平成14年11月13日(水)～12月1日(日)

会 場：勝央町郷土美術館

(〒709-4316 勝田郡勝央町勝間田635)

内 容：県内で、写真や映像による先駆的な表現で活躍中の作家を選抜し、その秀作を地域へ巡回して展示する。

その他：会期終了後、高梁市歴史美術館へ巡回予定

「現代作家の眼」

アートウェブ岡山・中央展

会 期：平成15年1月22日(水)～2月2日(日)

会 場：岡山県総合文化センター 第一展示室

内 容：異分野の交流による新しい芸術の創造を目的とし、県内で活躍中の詩人と美術作家が同じテーマのもとに共同制作した作品を展示する。

ホール部門

文化センター合唱団 第37回定期演奏会

日 時：平成14年5月11日(土) 午後6時30分開演
会 場：岡山県総合文化センター ホール

文化センター土曜劇場

第326回 6月1日(土)・2日(日)

劇団 黒い兎団 公演

第327回 6月7日(金)～9日(日)

岡山県高等学校演劇協議会 公演

第328回 7月13日(土)・14日(日)

劇団 ひびき 公演

第329回 8月31日(土)・9月1日(日)

岡山大学演劇部 公演

第330回 9月28日(土)・29日(日)

劇団 SOFT GEAR 公演

第331回 10月4日(金)～6日(日)

岡山県高等学校演劇協議会 公演

第332回 10月26日(土)・27日(日)

CARATプロジェクトカンパニー

公演

第333回 11月23日(土)・24日(日)

演劇工舎「ゆめ」 公演

第334回 11月30日(土)・12月1日(日)

びっくり座ユニークシアター & 岡山

ろう者劇団『夢二』 公演

おかやま人物往来 ⑥7

森 長 継

森氏は可成よしなりの代から織田信長に仕えるようになる。可成は織田信長の命で志賀・宇佐山両城を守るが、朝倉義景・浅井長政三万余騎が近江国坂本に寄せてきたため可成は討って出て元龜元年（1570年）に討死している。可成の子可隆も可成に先立って越前国手筒山で討死している。この森家を継いだのは森長可ながよしであった。長可の弟三人が蘭丸、坊丸、力丸であり、その三人は織田信長とともに本能寺の変（1582年）で死ぬことになる。

長可自身は、天正12年（1584年）の長久手の戦いで義父の池田信輝（長可の室は池田信輝の娘）・信輝の子之助と共に討死にする。長可の後を継いだのは、長可の弟、森忠政であった。この忠政と池田家は縁が深く、池田輝政の先妻と忠政の先妻は姉妹であった。また池田長幸（輝政の甥）の室、池田忠継（輝政の子）の室はどちらも森忠政の娘であった。

忠政は、兄の遺領7万石を引き継いだ、その後信濃国に13万7千5百石を徳川家康から賜った。関ヶ原の戦いの時には信濃国川中島（松代）にとどまり、上田城の真田昌幸に備えることになった。慶長8年（1603年）に美作国の国主となり、18万6千5百石余りを領した。忠政は嫡子忠広に先立たれ、外孫である長継を森家の後継ぎとした。長継の実家関氏は森家の家臣で、長継の母は森忠政の娘であった。また長継の実父関成次の母は森可成の娘であった。

森長継は嫡子忠継が先立ったため、忠継の遺子長成を長継の子長武の養子とし、長成が成人すれば藩主にするということで長武が三代藩主となる。森長継は弟の関長政に1万8千7百石余りを分知し、支藩として関家を立てた。長武の時には長武

の弟長俊に新墾田1万5千石を分けて二つ目の支藩を立てた。

長武は貞享3年（1686年）に長成に藩主の座を譲り、別家を立てた。長武は弟長基を養子に迎えるが長基に不束なことがあり、別家はなくなる。

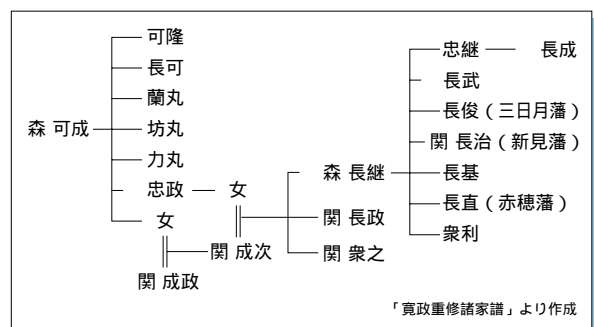
長成は元禄10年（1697年）に病気が重くなったため関衆之（森長継の弟）の養子に入っていた衆利（森長継の子）を養子にするが長成の没後すぐに衆利も発狂して森家は美作国を没収される。

森長継は2万石を備中国に与えられ、長継の子長直が長継の遺領2万石を引き継ぐことになる。長直は播磨国赤穂へ移り、赤穂藩となる。長継の子長俊は支藩を立てていたが美作国没収に伴い、領地を播磨国に移され、1万5千石で三日月藩となる。長継の弟関長政の跡を長継の子長治が継ぎ、関家は備中国に領地を移され、1万8千石で新見藩となった。

この様に森長継の三人の子が三つの藩を存続させることになった。慶長15年（1610年）生まれの長継は元禄11年（1698年）に森家の後始末をして89歳で永眠した。

参考文献として次のようなものがある。

『森家先代実録』（津山市教育委員会編、昭和43年）『寛政重修諸家譜』『津山市史第3巻』（津山市史編さん委員会、昭和48年）『森家・松平一族の歴史』（津山社会教育文化財団森本謙三発行）『岡山県史25巻津山藩文書』（岡山県史編纂委員会 山陽新聞社 昭和56年）



当館の参考図書 ⑫1

「事典しらべる江戸時代」
（林英夫・青木美智男 / 編集代表 柏書房 2001）

歴史、特に地域の歴史を調べようとされている方は多い。

本書は、「専門家ではないが自力で江戸時代のことを調べてみよう」という方のための本である。江戸時代を考証する上で、是非知っておくべき風俗・習慣・社会・経済・産業・文化などあらゆる分野について網羅的に解説してある。

たとえば江戸時代の平均寿命は30代後半ではあったが、それは乳幼児の死亡率が高かったためで、60歳以上の人はどこかの村や町にも1割ほどはおり、80歳以上の高齢に達している人も決して稀ではなかったというような基礎的な情報を得ることができ、ありがたい。

また今の時代らしく、インターネットを使って情報を得る方法も紹介されている。

当館の郷土資料室で、この本を片手に古い地誌や古文書などを調べていただければ、この本にとって本望なのではないだろうか。



新着郷土資料紹介

学校図書館はどうつくり発展してきたか 岡山を中心に 『学校図書館はどうつくり発展してきたか』編集委員会編 教育史料出版会発行 2001 230ㄱ

岡山市日中友好協会史 2 岡山市日中友好協会史〔編〕発行 2001 53ㄱ

前方後円墳と吉備・大和 近藤義郎著 吉備人出版発行 2001 272ㄱ

池田愛先生の歩んだ道 佐藤清子編集 新天地育児院発行 2001 167ㄱ

意外！岡山に菅野スガの墓？ 洲脇出〔著〕発行 2001 10ㄱ

岡山ゆかりの作家たち その青春の日の彷徨を追って 片山由子著 近代文芸社発行 2001 198ㄱ

岡山県の川柳 東おさむ編集、発行 2001 95、

7ㄱ

岡山の詩100年 秋山基夫、岡隆夫、坂本明子、三沢浩二共編著 和光出版発行 2001 229ㄱ

きいろいたんぼぼ 14号 きいろいたんぼぼ童話の会編集、発行 2001 65ㄱ

備前市民文芸 平成13年度作品集（第1回）備前市民文芸連盟責任編集 備前市発行 2001 83ㄱ

旭川荘と国際交流 2001.10 旭川研修センター編、発行 2001 83ㄱ

四季のアルバム たんぼのまわりの生きもの 岡山県自然保護センター編 岡山県郷土文化財団発行 2001 1冊

岡山市まちづくり賞 平成13年度 表彰作品集 岡山市都市整備局建築部建築指導課企画・監修、発行 2001 14ㄱ

さかなの美味しいおかずレシピ さかなの良さを見直そう 日生町栄養改善推進委員会、日生町保健福祉課〔編〕〔発行〕 2001 27ㄱ

新着外国語図書紹介

Falling angels

運命

(by Tracy Chevalier / Dutton / 2001)

舞台は20世紀初期のロンドン。1901年1月、ヴィクトリア女王の死の翌日、コールマン家とウォーターハウス家という2つの家族が、ロンドンのハイゲート墓地の隣り合った墓を訪れる。2人の少女が出会い、友となり、思わぬ形でお互いの親族とかわりあっていくのである。移り行く時の流れに翻弄されていく家族生活を、大胆な筋書きで、美しく描写しており、読者を20世紀のロンドンへといざなってくれる印象深い小説である。

様々な書評で絶賛され、大いに注目を集めている。

Fannie in the kitchen

パイオニア

(by Deborah Hopkinson / Atheneum / 2001)

マーシャ・ショーの家にやってきたお手伝いのファニーは、料理がとても上手で、彼女にビスケットやパンケーキの作り方、新鮮な卵の見分け方を教えてくれた。ファニーは、マーシャのために材料の分量や料理の作り方をノートに書きとめていった。このノートのことが口伝に広がり、多くの人が、このノートを借りに来るようになった。ファニーはみんなから薦められ、料理学校の先生になるのである。

本書は、ボストン・クッキングスクールの校長となり、後にファーマー料理学校を創立した「料理における計量システムを確立した女性」として知られるファニー・メリット・ファーマーの伝記



的な絵本である。ファニーの料理ノートが、後にベストセラーとなるクッキングブックの原型となったのである。

ファーストレディ

Mrs. Kennedy : The missing history of the Kennedy years

(by Barbara Leaming / The Free Press / 2001)

悲劇の大統領夫人という役柄を求めたアメリカ国民の期待にこたえず、ギリシャの大富豪である海運王アリストテレス・オナシス氏と再婚し、アメリカ国籍を捨ててまで手に入れた名前が、ジャクリーン・ケネディ・オナシス。まさに、権力と富を象徴した名前をもつ彼女は、1994年に死去した後も、何かと話題にのぼり、注目されている。

新しい証言やシークレットサービスの記録をもとに、彼女のまだ知られざる姿を伝記作家のバーバラ・リーミングが同情的な立場から書いたのが本書である。31才でホワイトハウスに入り、34歳で大統領暗殺によりホワイトハウスを去るまでの、ジョン・F・ケネディ大統領時代の劇的な約1000日を描いている。ファーストレディとしての愛と苦悩に満ちた結婚生活を綿密にルポルターージュし、新しいジャクリーン像を描き出している。

随想

一冊の『王様の背中』

(財)岡山県郷土文化財団 常務理事 高山 雅之



岡山出身の作家で、私が最も深く関わることになったのは内田百閒先生である。

昭和の初めに随筆ブームが起こったのは、百閒先生の名随筆のなせるわざと言われるほど、その作品は今でも読者

を引きつけて離さない。

また、エピソードにあふれた先生の生涯は、黒澤明監督作品の「まあだだよ」を通じて、広く人々に知られている。

その百閒先生の文学碑を、岡山県郷土文化財団が旭川河畔に建立するに当たっては、多くの方々から募金が寄せられ、御命日である昭和60年4月20日に除幕式を行った。

当日は好天に恵まれ、御身内の方々をはじめ、弟子である『目白三平』の作者中村武志氏と、百閒文学に惹かれ熱烈なファンとなった作家江国滋氏も臨席された。

この文学碑の建立が御縁となって、御遺族や御弟子さん方から、百閒先生ゆかりの品々が次々と文化財団に寄贈された。

幼い頃の写真、作文、図画、通知簿、中学生時代から書き始めた恋日記、恋文、そして随筆原稿、初版本の数々、墨痕鮮やかな書、摩阿陀会や阿房列車の記録、身の回りの品々など枚挙にいとまはないが、いずれも百閒先生を物語るうえで貴重な品々ばかりである。

その中には後添いのこい夫人が所持しておられた、先生の遺品類全てが含まれている。それはこい夫人亡き後、妹の佐藤ち江さんから、平成5年に寄贈されたものである。

大切な品を受け取りに茅ヶ崎の御自宅に参上した際、1冊の本だけは姉の形見として手元に残して置きたいと言われた。それはこの世に2冊と無い、

百閒先生の絵入お伽噺『王様の背中』であった。

『王様の背中』には限定200冊の特装本がある。装丁は後に版画界の鬼才と言われた谷中安規氏(1897~1946)が行っている。

巻中には谷中氏手刷りの版画が随所に貼り付けられており、谷中ファンにとっては、こたえられない本である。古書市などでは目の玉が飛び出るほどの値段がついている。

谷中氏は百閒先生が風船画伯とニックネームをつけたほど、ひょうひょうとした人生を送り不遇の内に世を去ったが、百閒先生御夫妻によく面倒を見てもらった謝恩の意を込めて、こい夫人に特別な一冊を作って贈った。

本の表紙には谷中氏が自ら「百閒王様の背中昭和九年六月胡夷蔵書」と朱書きし、中には手刷りの版画のみならず、手書きの絵まで随所に貼り付けられている。

この本は芸術的にも高く評価されているだけに、展示のための借用申し出が各地からあり、貸し出して、もしものが有っては姉に申し訳ないとのことで、昨秋文化財団に寄贈して下さったものである。

本の巻頭には、昭和九年三月七日内田百閒識として「谷中安規先生が、美しい版畫を、こんなに澤山彫つて下さいました。お蔭で立派な本が出来ました。この本のお話には、訓はなんにも含まれて居りませんから、皆さんは安心して讀んで下さい。」と漢字の全てにルビをふって書かれている。

上京してからは、岡山に帰れなかった百閒先生の望郷の思いが、このような形で帰ってこられたのであろうかと感慨を深くしている。

百閒先生が幼い頃に遊んだ辺りに、県立図書館の建設が始まろうとしている。館内の何処かに、百閒先生の記念館的な部屋はできないものかと、ひそやかな思いを抱いている。

総合文化センターホームページでは、こんなものが見られます!

* 図書館部門 *

当館の蔵書の検索 / 当館所蔵の本を検索することができます。

岡山県図書館横断検索システム / 県内の公共図書館の蔵書検索することができます。

おかやま人物往来 / 岡山県という地に足跡を残した人物をとり上げ、その人物に関する岡山県総合文化センター郷土資料室の資料を紹介しています。

本の紹介コーナー / 文化センター司書職員により、毎月テーマを決めて、そのテーマに関する本の紹介文を掲載しています。

* 文化部門 *

催物案内 / ホール・ギャラリーの催物を紹介しています! (毎週更新)

展示室・ホールの利用案内 / 使用料・見取図・申し込み方法を案内しています!

ホールの空き状況 / 文化センターホールの空き状況を確認出来ます!

主催展の紹介 / 「現代作家の眼」展、土曜劇場、合唱団の紹介をしています!

その他にも文化センターに関する様々な情報を紹介していますので御利用ください!

ホームページアドレス <http://www.libnet.pref.okayama.jp/>

6・7月の催物案内

岡山県総合文化センター

ギャラリー

期間 (週)	第 1 展 示 室		第 2 展 示 室	
	大 室	小 室	大 室	小 室
5/28 6/2	第38回 遊神書道会展 書120点 遊神書道会 入場無料		第31回 独立書人団 岡山支部展 書50点 独立書人団 岡山支部 入場無料	笥影(じゆんえい)会写真展 写真84点 岡山市医師会写真同好会 入場無料
6/4 6/9	第68回 東光展岡山会場(巡回展) 洋画160点 (社)東光会岡山支部 一般600円、学生300円、会員200円、65歳以上 無料			
6/11 6/16	第54回 朝陽書道会展(本部展) かなを中心とした書300点 朝陽書道会 入場無料			
6/18 6/23	第34回 道文会展 書200点 道文会 入場無料		第32回 水墨画・閑谷彫 芳石会展 水墨画120点・木彫80点 芳石会 入場無料	
6/25 6/30	第25回 泉墨書道会展 書70点 泉墨書道会 入場無料		第33回 清尚会書道展 書65点 清尚会 入場無料	
7/2 7/7	新世紀展 岡山会場(巡回展) 洋画100点 新世紀美術協会 岡山支部 一般600円、中・高生400円、老・障 無料			
7/9 7/14	環 展 絵画24点・書10点・彫刻2点 環展 入場無料	彩彩会展 日本画50点 彩彩会 入場無料	日本画グループ 煌展 日本画70点 グループ煌 入場無料	第23回 木馬会書道展 書90点 木馬会 入場無料
7/16 7/21	岡山美術研究会 第84回展 洋画60点 岡山美術研究会 入場無料		A.J.A.C. 岡山 - 2002 洋画80点・工芸3点・彫刻3点・陶芸3点 A.J.A.C. 岡山 入場無料	
7/23 7/28	第36回 岡山写真家集団展 写真131点 岡山写真家集団 入場無料		第34回 新美展 洋画12点・日本画6点・水墨画45点・写真3点 新生美術会岡山支部 入場無料	さわらび会 第9回 墨彩画展 墨彩画50点 さわらび会 入場無料
7/30 8/4	第44回 東中国自由美術展(巡回展) 絵画60点・立体5点 自由美術協会岡山支部 入場無料		第14回 水墨画 萌苑会展 水墨画200点 萌苑会 入場無料	

ギャラリーの開場時間は通常9時から17時です。
会員……文化センター友の会及び文化振興会会員

団体の都合により、展覧会名称・入場料等が変更されることもあります。

ホール(固定席282席)

日 曜	催 物	時 間	料 金	主 催 者
6/1(土)	(第326回 文化センター土曜劇場) 劇団 黒い兎団公演	14:00~16:00 18:00~20:00	前:1,300円/当:1,500円 会員、65歳以上、身障者 無料	岡山県総合文化センター
6/2(日)	上と北は全然違う	13:00~15:00		
6/3(月)	文化センターホール使用抽選会 (対象期間:H14.12月~H15.2月)	9:00~		岡山県総合文化センター 総務課 文化係
6/7(金)	(第327回 文化センター土曜劇場)	13:20~		
6/8(土)	岡山県高等学校演劇協議会公演	9:30~	無 料	岡山県総合文化センター
6/9(日)		9:30~		
6/22(土)	鹿田ジョイントライブ	13:00~16:00	無 料	岡大軽音ロック
6/29(土)	RJB・おもちゃ箱 Joint Live	13:00~16:00	500円	岡山理科大学RJB 就実女子 大学・短期大学 おもちゃ箱
6/30(日)	羊の会音楽教室発表会	13:00~	無 料	羊の会音楽教室
7/6(土)	マスカット・パピルス ジョイントコンサート	13:00~16:00	500円	岡山理科大学 マスカット・ノートル ダム清心女子大学軽音楽部 パピルス
7/13(土)	(第328回 文化センター土曜劇場) 劇団 ひびき公演	14:30~16:30 18:30~20:30	前:1,000円/当:1,500円 会員、65歳以上、身障者、中学生以下 無料	岡山県総合文化センター
7/14(日)	約三十の嘘	13:30~15:30		
7/20(土)	ピアノコンサート	13:00~	無 料	Little Piano Concert
7/23(火)	ピアノ発表会	10:00~16:00	無 料	みのり音楽園
7/28(日)	音楽発表会(ピアノ)	未 定	無 料	ぼぶりの会

ホールの、楽屋25・舞台96.40・客席196.98・固定席282席です。

使用希望者は、3ヶ月ごとの抽選会に出席してください。

平成14年度のホール抽選会は、6/3(12~2月)・9/2(3~5月)・12/2(6~8月)・3/3(9~11月)ですが、抽選済の期間で空きがあれば随時受け付けています。

使用目的は、ピアノ発表会・バンド演奏会・演劇公演等、営利目的以外の芸術文化関係の催しに限ります。

上記の催し物は、4月末現在申し込み済みのものです。

主催団体の都合で、中止・変更等の場合もありますので、事前に御確認願います。

会員……文化センター友の会及び文化振興会会員

催し物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。(<http://www.libnet.pref.okayama.jp>)